

# 正月だより



東澤山 菜流寺  
 住職 武山清堂  
 〒 421-2102 静岡市葵区郷油島 122  
 電話 054-294-0542 秘在寺へ  
 Fax 054-294-0709  
 seido@hizaiji.net

http://hizaiji.net/ (秘在寺)  
 http://ashita-an.hizaiji.net/ (あした庵)

防火用水下の斜面に  
 咲いている皇帝ダリア  
 アを花瓶に挿してみ  
 ました。思ったより  
 も水持ちがよいよう  
 です。



延命十句観音經の中に「常樂我淨」の教  
 えがあります。これを円覚寺の横田老師様  
 は「自分たちの思うようにいかないもの」  
 ととらえ、人生は「無常である、苦である、  
 無我である、不浄である」とみることは、あ  
 りのままにものを見ることにほかなりませ  
 ん。」とおっしゃっています。  
 平成三十一年の新年を迎え、思うように  
 いかないこの人生を、私はどう楽しく清ら  
 かに過ごすことが大切か、新たな課題をか  
 かげ、前向きに生きていこうと心に誓いま  
 した。



新春を迎え  
 檀信徒の皆様のご多幸を  
 お祈り申し上げます

旧年中は大変お世話に  
 なりました。  
 今年もどうぞよろしく  
 お願い致します。



謹賀新年

◆役員交替

昨年末で評議委員・組長さんが交替しました。今までお世話になつた皆様、ありがとうございました。菜流寺での行事、奉仕作業、外部での諸行事などへご協力いただき深く感謝しております。十二月に慰労会を行いました。とても楽しいひとときでした。新役員の皆様、今後三年間どうぞよろしくお願ひします。私が菜流寺の住職となつてから三回目の役員交替です。昨年、兼務住職届けの更新を行いました。私が住職となつてから七年近く経とうとしています。早いものです。

油島二組	油島一組	俵沢七組	俵沢六組	俵沢五組	俵沢三・四組	俵沢二組	俵沢一組	評議委員	組長

任期は平成三十一年から三十四年末までです。(年号は変わります)

評議委員さんには菜流寺の運営について話し合っていた。組長さんには通知の配布や護持会費・付け届けの集金をお願い致します。会計年度は一月から十二月で、副会長さんには三月彼岸前の役員会で護持会費の監査をしていただきます。八月のお施餓鬼の時に公表します。



毎年ステージとその付近の店を紹介していたので、今年は本堂前の様子をご紹介します。テント・パラソルなどは各自で用意いただきました。思い思いのスタイルで販売しています。皆さんもいかがですか？



## そらの道まつり お店いろいろ

### ◆そらの道まつり

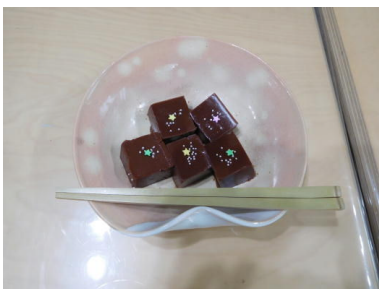
十一月三日

今回で第二十回となるそらの道まつり、本堂新築工事の年はお休みしたので、もう二十一年目となります。昨年一昨年、暑いくらいの快晴だったのに、今回は朝、準備中に曇り空からポツポツと雨が、  
 ・瞬間、雨の準備をしていなかったため、一瞬どうしよう？と空を見上げましたが、幸いひどくなることもなくやみました。  
 今回は例年よりも来場者が少なかつたようです。連休の間だったから？市内では大道芸ワールドカップ開催中だから？他地区でも催しはたくさんあったから？天気も影響したかも？いろいろ考えられますが、とにかく継続することが大事だ



と考えています。今後ともご協力をよろしく願います。

寺の売店で今まで売っていた「鶏飯」蒸し「よかん」を今回からやめさせていただきます。また前々日に六キロの小豆を大鍋二つで煮る作業がなくなってきたため、す。どちらも毎年完売していただけたので、楽しみにしていた方もいらつした。そのうですが、来年は「おでん」もやめさせていただきます。おでんはこれまで松永とし子さん、望月美代子さんが責任者となり、世話人夫人のお手伝いを頼んで作って下さっていました。「じゃが芋は農林一号でなくちゃ」と農林一号を畑で作って持って来て下さったほどお二人はおでん作りにも熱心に取り組んで下さいました。お二人ともそろそろ体力的に限界ということですので今年までとさせていただきます。本当にありがとうございます。



二十年も経つと協力者もそれだけ年を取ったわけですので、いつまでも同じようにはいかず、お店も新しい人を探しました。皆様のご協力でも今初めて出店のお店も何軒かありました。これからも出店なさいたい方がいらしたら、どうぞお申し出下さい。お知らせを介していただけると嬉しいです。

写真は茶席のお菓子「チョコようかん」です。アラザンを飾って名前は「星月夜」としました。



## ◆台風

今年の漢字に「災」が選ばれたほど災害の多い年でしたが、当地では台風二十四号の二十四時間停電という経験をしました。新しい秘蔵の建物に窓が二重ガラスのため、外の物音があまり聞こえませんが、雨音でも風雨の音が恐ろしく、夜中の一時半頃に静かになるまで、寝つけません。飛ばされたり幸いにも他には壊れませんでした。皆様、いかがでしたか？被害はありませんでしたか？

災害に備えていたはずですが、停電も丸一日となるといろいろ考えさせられます。新しい本堂はオール電化ですが、古い方の庫裡はガスなので、そちらでご飯を炊くことができませんでした。その困ったこと、コンロでお湯を沸かしたので、カップ麺も食べられたし、そう困ったことは



なかったです。大きいろうそくはあるし、キャンプ用のつり下げられるライトで夕食もなかなか雰囲気のある食卓でした。洗い物を減らすよう、使い捨て容器の残りにクッキングシートを敷いて盛りつけたりしてみました。

断水はしなかったのですが、集落排水（合併浄化槽）のポンプも停電で止まるため、停電が長引いてたまった汚水が逆流すると大変だとのこと、なるべく水を使わないようにするのが大変でした。今後大規模災害の時に炊き出しなどするなら、トイレ以外の生活排水をどうするか、一時的に沢に直接流すようにするか、など考えなくてはなりません。

水道もここは簡易水道で、山の上にタンクがあつてそこから各戸へ配水しているため、停電が長引いて水を揚げるポンプが止まり続けたらタンクは空になりまします。山の水など飲める水はあるので町中ほど困らないでしょうが、その点も考えておかななくては。今回も停電の復旧予定がわからなかったのも、念のために水は溜めておきました。

他はともかく冷蔵庫と冷凍庫が使えない。くらの自家発電設備を欲しいと感じました。

翌日は市の水道担当も下りて来て。当日の見廻りに来て。特別に下りな方は。前記の汚水が来た。由で、汚水が来た。を調査している状態



くれたそうです。バキュームカーも来て、たくさんたまっているところは吸っていくと言っていました。寺の横のマンホールを見せました。水を流さないように注意したためか、ほとんどたまっていまわりました。

「停電の時は水を出来るだけ流さないように」、「停電と下水のつながりはピンときませんが覚えておくべきですね。」

今回は停電だけでしたし、途中で道路の不通箇所もなかったため、迅速に対応してくれました。大地震の時にはそうはいかないでしょう。

それにしても牛妻は停電せず、油山は逆に四十八時間停電と近くでも状況は様々でした。

二十四号のような被害はありませんでしたが、九月五日に予定されていた御詠歌の講習会が、台風のため中止となりました。御詠歌会員は受講を楽しみに張り切っていたので、とても残念がついていました。

停電になると固定電話は通じません。地元の檀家さんは状況がわかると思いますが、町外の方にとつて連絡不可能になると困るので、住職の携帯番号を書いておきます。

しかし、携帯そのものは充電できても、基地局が停電のため機能不全になると携帯すら使えなくなりません。今回も梅ヶ島など停電は三日間続き、携帯も使えずに困ったそうです。



武山清堂 090-

◆ 静岡北小 こだま塾

賤機北小では有志の方がお世話をして「こだま塾」という放課後子ども教室を開いています。九月二十八日に「季節を楽しむ会」の望月由美子さんと共に、子どもたちにお点前を体験してもらいました。

一回目は私たちがお茶を点てましたが、「(お茶を) 薄くする?」と訊いたら普通どおりでよいとの返事、さすが茶どころの子どもたちです。二回目は子どもたちがそれぞれに茶せんを扱い、自分で点てたお茶を味わいました。小学校の玄関ホールに四畳半のごさを敷いて、衝立やお花をあしらっていただいたらすてきな空間になりました。先生方にも飲んでいただきましたが、その様子を見つめる子どもたちの興味津々の目、楽しかったです。



◆ お参り旅行のご案内

○善光寺

平成三十一年三月二十五〜二十六日  
主な行き先 善光寺・無言館・長谷寺  
松本城  
同封の案内をご覧ください。

昨年旅行では寺のお参りの他に舞鶴引揚記念館に寄りましたが、好評でした。今回も戦争に関係のある施設として、上田市にある戦没画学生慰霊美術館「無言館」を訪れます。

その後長野市の長谷寺にお参りし、涅槃図(ねはんず)の絵解きを聞きます。寺庭の岡澤恭子さんのお絵解きは、涅槃図の解説をするだけでなく、お釈迦様の一生をたどり、鎌倉時代から芸能化し始め、娯楽のない時代には大衆の大きな楽しみだったそうです。絵解きを復活した岡澤さんの語りにご注目。



善光寺宿坊に泊まり、翌朝お朝事(あさじ)・お数珠頂戴(じゆずちようだい)という法要に参加します。日の出とともに本堂で始まる「お朝事」は、善光寺全山の僧侶が出仕して勤める厳かな法要で、三百六十五日欠かさず行われています。宿坊の精進料理と共に楽しみます。

二日目は朝食のあと各自境内散策、松本に移動して石井味噌にて蔵見学とラン

チです。石井味噌では昔ながらの杉桶で丁寧仕込み、三年間熟成させた天然醸造の信州三年味噌を作っています。松本城を見学して帰路につきます。



○本山妙心寺にお掃除にいきましょう。  
平成三十一年十月一日〜二日  
妙心寺と大徳寺をお参りします。

◆ 新年会のお誘い

すでに案内をお届けしましたが、一月十四日に恒例の新年会を行います。多数のご参加をお待ちしています。

◆ チョココようかん 作り方

とても簡単です。作ってみてください。

天寒粉	2g
水	200cc
チョコレート	100g
こしあん	250g

- 一、寒天と水を鍋に入れ、煮立ったら弱火にして二分加熱。
- 二、ごく弱火のままチョコレートを入れて混ぜ溶かす。
- 三、火を止めてあんを入れ、泡立て器でよく混ぜて型に流す。

チョコレートは板チョコでもタブレットでも良い。おいしい餡を使うとおいしいようかんができます。チョコが多いので濃厚な味です。